



## 学校目標

・考える子ども ・温かい子ども ・強い子ども

自己肯定感のさらなる向上を～今年度を振り返って

副校長 矢吹 仁寿

今年度の教育活動を振り返り、来年度の教育計画を立てる時期になりました。学校の教育活動の成果を振り返る指標の一つに学校評価があります。大田区立小学校では、「おおた教育ビジョン」に沿った目標を設定し、学校評価を行っています。本校では、それぞれの目標の達成度を、保護者と児童のアンケートを基に「1」～「4」の4段階で評価しました。主な結果は以下の通りです。

プラン	目標に対する成果指標	肯定的回答の割合	成果評価(4段階)
1	【保護者アンケート】 学校は、これからの社会の変化にしなやかに対応する子供を育てる工夫をしている。	90%	4
2	【児童アンケート】 学習(授業)が楽しい。	91%	4
3	【児童アンケート】 自分にはよいところがある。	74%	2
4	【児童アンケート】 運動をもっとしたい。	85%	3
5	【保護者アンケート】 学校は、子供たちにとって分かりやすい授業をしている。	93%	4

※結果の詳細は、3月中に学校ホームページで公開予定

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため様々な教育活動に制限がかかる中、児童のためにできる限りの取り組みを行ってきました。特に、タブレット等 ICT 機器を活用した授業の充実として、各学年では、算数の計算の習熟に活かし、基礎基本を習得する、ゲーム感覚で繰り返し学習する、インターネットで調べて上手にまとめる、授業の導入で用意された動画を各自が画面で見えて意欲を高める、プレゼンの活動で上手に操作する、などの成果がみられています。来年度は、教師も児童も、授業の中で ICT 機器をさらに積極的に活用していきながら、区の来年度の重点目標でもある「情報活用能力の育成」を進めたいと考えています。

また、今年度も昨年度に引き続き「ほめ×のば大作戦～褒めて伸ばす意識」のスローガンのもと、児童一人一人の良い所や頑張った姿を皆で褒め、認め合ってきました。ご家庭でも、お子さんの言動を褒め、認めていただけていると思います。しかし、上記アンケート3の結果からは、肯定的回答が全体で74%と低く、児童の自己肯定感のさらなる向上は、今後大きな課題として取り組む必要があると感じています。

先日は、教職員が児童一人一人にエール・宣言を贈り、児童理解の深化を図る、児童の自己肯定感を高める目的で、学

## 2月行事予定

1	火	海苔つけ体験(3年)、読書月間始 開校記念日
3	木	式典リハーサル (4～6年生のみ6時間授業、B時程)
5	土	40周年記念式典
7	月	振替休業日
8	火	全校朝会
9	水	大田区小学生漢字検定、安全指導
10	木	新1年生保護者会、避難訓練
14	月	全校朝会、クラブ活動
16	水	ロング縦割り班遊び
17	木	補習(1、4、6年)
21	月	全校朝会、車いすバスケットボール(4～6年) 委員会活動
24	木	音楽朝会 補習(2、3、5年)
25	金	6年生を送る会
28	月	全校朝会、クラブ活動、(クラブ見学3年) 移動教室事前健診 読書月間終

## \*3月の主な行事

1～2日 6年移動教室 2日(水)保護者会1～5年

4日(金)ありがとうの会(6年) 12日(土)土曜授業

23日(水)給食終了 24日(木)卒業式 25日(金)修了式

26日(土)春季休業日開始

2月の生活目標	元気に遊ぶ
2月の安全目標	安全施設や交通標識を知る

校全体として1週間、児童を褒める、認める「エールウィーク」に取り組みました。児童同士でも、互いの良さや可能性に気付いたことを用紙に書いて伝え合えたことにより、自己肯定感を高め合うよい機会となりました。皆の書いたメッセージカードは、体育館入口の壁に掲示してあります。ぜひご覧ください。今後も感染症の拡大状況を鑑みながら、児童の交流を中心とした教育活動をさらに充実させ、互いに認め合い、高め合えるような豊かな心を育成していきます。

アンケート等で保護者の皆様から頂きましたご意見は、教職員で共有し、できるだけ多くのご要望にお応えするよう努めております。今後も学校をより良くしていくために多くのご意見を寄せていただけますよう、ご協力お願い致します。